

# 施工の前に

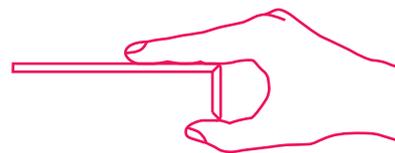
以下の内容を必ず確認し、施工説明書に従い施工してください。

## ❗ 温度環境について

カバー材は塩化ビニル樹脂を原料としたフロアタイルと似た素材を使用しているため低温環境下の施工に注意が必要です。**カバー材を折り曲げるときは、室温を15～35℃に保ち、あらかじめカバー材を室温になじませるようお願いいたします。また室温が5℃以下の場合は、施工やカバー材の折り曲げを避けてください。**

低温になると素材の硬化が進み、溝部などが破断する恐れがあります。

また適温の環境下であっても、カバー材の溝部分は基材が薄くなっていますので、過度に折り曲げたりぶつけたりしないよう、できる限り丁寧に取り扱いください。カバー材が冷えている場合は、ドライヤー等であたためてから折り曲げてください。



**15℃～35℃**

## ❗ 接着剤塗布について

施工の前に、下記の【**当社指定の接着剤**】を準備してください。

※指定接着剤以外の接着剤の使用は、製品のはがれおよび接着不良の原因となりますので注意してください。

### ①カバー材の接着と溝部の仮固定に使用

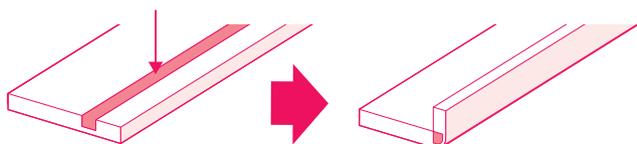
**セメダイン SG-1 (SG-1L,R)**

※変成シリコーン樹脂系接着剤

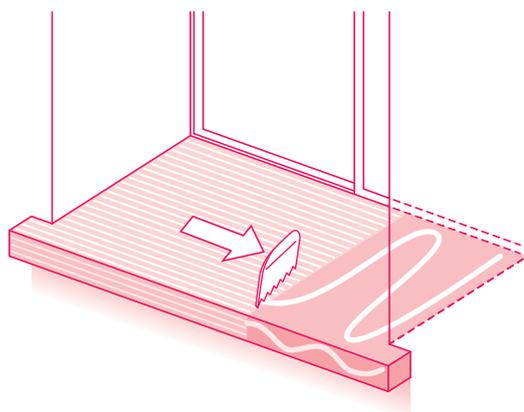
■PaReno 出窓カバー 1csにつき  
SG-1 おおよそ1本分(約300ml)

### ②カバー材裏面の立ち上がり溝部にもセメダイン SG-1を流し込む

ココに流し込み



L字に充填した状態で  
施工する



- 当社指定の接着剤**を使用してください。
- クシ目のヘラを使用し、**くし引きし**、全体に**まんべんなく**塗布できていることを確認してください。
- 見付部分やチリ部分にも接着剤を塗布してください。
- チリ部分の本体裏側の溝に当社指定の接着剤(SG-1)を流し込み、充填してから施工してください。
- ローラーなどで**圧着養生**を十分に行ってください。